



本会記事

第11回核融合エネルギー連合講演会 —核融合発電に向けて加速する研究開発— 一般講演(ポスター発表)募集

核融合エネルギーの実現に向けた ITER 計画は、できるだけ早い建設の完了を目指して、最大限の努力を続けているところです。EUと進められている幅広いアプローチ活動は成功裏に進展し、これまでの成果の総括と今後の活動方針が議論されているところです。国内では、大型ヘリカル装置の重水素実験の準備開始等の展開も図られ、原型炉に向けた研究開発及び設計活動が本格化してきました。また、核融合炉開発に携わってこられた日本原子力機構核融合研究開発部門は、量子科学技術研究開発機構となって活動を行うこととなります。このような核融合開発の大きな節目において、第11回核融合エネルギー連合講演会を、一般社団法人日本原子力学会と一般社団法人プラズマ・核融合学会との主催のもと、関連学協会の共催および後援を得て、下記の要領で開催いたします。

本講演会は、核融合発電に向けて加速する研究開発成果の発表・議論と共に、核融合研究の拡がりについて広範な議論を展開する貴重な機会となっています。多様な学協会や産業界との連携活動の場であるとともに、核融合エネルギーの研究開発に対する国民各位のご理解をより確かなものにする、研究開発に対する社会の理解と信頼を得る、絶好の機会であると考えております。多数の皆様のご参加を得て、活気ある討論を展開したく、多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

組織委員長 山西敏彦 (日本原子力学会・核融合工学部会長)

1. 会 期：2016年7月14日(木)～15日(金)

2. 会 場：九州大学伊都キャンパス

3. 講演者の資格

主催学会（日本原子力学会・プラズマ・核融合学会）ならびに共催学協会の会員（詳細は Web 参照）。

4. 一般講演の制限

・一般講演は代表として一人一件に限ります。

5. 一般講演の発表形式

・ポスター発表。

6. 講演募集分野

連合講演会の趣旨にそったもので、以下に記す分野において最近行われた研究の紹介、トピックスのミニレビューなど、学術的に価値のあるものに限ります。

・一般講演募集分野：

- A) 炉設計, B) 超伝導コイル, C) ブランケット, D) ダイバータ, E) 加熱・電流駆動システム, F) 炉心プラズマ, G) 核融合燃料システム, H) 炉材料と規格基準策定, I) 安全性と安全研究, J) 稼働率と保守性, K) 計測・制御, L) レーザー方式の研究開発, M) 社会経済研究・社会連携の推進, N) プラズマ基礎・応用, O) 核融合中性子源, P) その他関連研究

7. 講演申込期限

Web による受付締切：2016年4月8日(金)昼12:00

- ・一般講演申込は、原則として Web で受け付けます。【Web 講演申込記入上の注意】に従って、期限までに申し込んでください。どうしても Web からのお申し込みができない場合は、申込用紙（「14. 連絡先」にあります現地事務局までお問合せください）を2016年4月7日(木)17:00現地事務局必着でご郵送ください。
- ・Web での申し込みは上記締切期限を過ぎますとアクセスできなくなりますのでご注意ください。
- ・Web 登録が受け付けられると、登録完了画面が表示され、電子メールが連絡代表者に送られます。この電子メールが届かない場合は正常に登録されていないことが考えられますので、その場合には4月11日(月)までに必ず現地事務局までご連絡ください。
- ・発表の可否、講演番号は5月上旬、電子メールでお知らせします。
- ・講演申込で登録された登壇者名、講演題目がそのままプログラムに記載されます。受付・締切後はこれらの項目の変更は認められません。
- ・やむを得ず当日に講演できなくなった場合には、速やかに現地事務局に連絡してください。

8. ポストデッドライン(PD)講演

- ・講演申し込み締切後に、有意義でかつ緊急に発表する価値があると認められる結果が得られた場合には、ポストデッドライン講演として申し込むことができます。
- ・Web ページでの指示に従い、6月27日(月)～7月1日(金)17時までに現地事務局まで所定の内容を電子メールで送信してください。
- ・申し込み内容は事前に審査され、7月5日(火)までに採択結果を通知します。
- ・審査の結果、発表が認められない場合もあります。

9. 講演予稿集について

Web による講演予稿原稿提出期限：2016年6月17日(金)

- ・Web ページ掲載の【予稿原稿作成上の注意】に従って、必ず期限までに予稿原稿を提出してください。
- ・提出期限後においては、すでに提出された予稿原稿の内容書き換えあるいは掲載取り下げは認められません。
- ・6月29日(水)以降に全ての予稿を Web ページ上で公開いたします。ただし、予稿を閲覧する際には参加事前登録の返信メールでお知らせするパスワードの入力が必要です。
- ・予稿は冊子体では配布いたしません。予稿はWebページから、必要に応じてダウンロードするなどしてご利用ください。
- ・今回、プログラム冊子は印刷配布いたしません。必要な情報は各自でダウンロードするなどしてください。

10. 参加登録および参加費

- ・参加費は事前銀行振り込みか当日会場にて現金払いとなります(詳細は Web 参照)。
- ・念のため、振り込みの記録を受付までお持ちください。
- ・オンライン登録がお済みでも、期日までに払い込みいただけない場合は「割増料金」が適用されますのでご注意ください。事務処理の効率化を図るため、本講演会への参加申し込みは原則として事前登録とさせていただきますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
- ・参加費は、主催学会ならびに共催学協会の正会員6000円、非会員7000円、学生会員3000円、学生非会員3500円

です。払込期限の6月17日以降は、上記参加費に一律1000円の割増し料金が付加されます。尚、クレジットカードのお取り扱いはありません(当日受付を含む)。

- ・いったん払い込まれた参加費は返金いたしません。

11. 若手優秀発表賞

- ・本講演会で大変優秀な発表を行った若手(博士の学位取得後5年以内、学部卒業後10年以内もしくは、学生の方が対象)のかたがたに、若手優秀発表賞を授与いたします。受賞者には、講演会最終日クロージングにて、表彰式を行います。

12. 懇親会

講演会初日、7月14日(木)夕刻、博多駅周辺(会場は後日案内)において懇親会を行います。お誘い合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。詳しくは Web ページをご覧ください。

13. 見学会

7月13日(水)午後に九州大学 QUEST 装置：春日市での見学会を予定しています(詳細は調整中)。事前予約が必要となりますので、詳しくは Web ページをごらんください。

14. 連絡先

第11回核融合エネルギー連合講演会

現地事務局 片山一成

〒816-8580

春日市春日公園6-1

九州大学筑紫キャンパス H 棟

Tel: 092-583-7607 Fax: 092-583-7655

E-mail: office@fusion.kyushu-u.ac.jp

*最新の情報は講演会 Web ページにてご確認ください。

<http://www.fusion.kyushu-u.ac.jp/>

15. 備考

連合講演会が開催されます7月14-15日は、博多祇園山笠が開催されており、ホテルが取りにくくなることも予想されますので、ご注意ください。